

# 株主優待のご案内

## 株主優待乗車券および株主優待乗車証

ご所有株式数	乗車券または乗車証の種類	枚数
1,000株以上 20,000株未満	当社線全線通用乗車券	1,000株 につき3枚
20,000株以上 34,000株未満		60枚
34,000株以上 48,000株未満	当社線全線通用乗車証 (定期券型式)	1枚
48,000株以上 100,000株未満		1枚
100,000株以上 300,000株未満	当社線全線・京阪バス線 通用乗車証 (定期券型式)	2枚
300,000株以上 500,000株未満		3枚
500,000株以上 1,000,000株未満		5枚
1,000,000株以上		10枚

- 乗車券は1回のご乗車につき1枚必要です(京阪線と大津線・鋼索線を乗り継ぎされる場合にはそれぞれ1枚必要です)。
- 乗車証は記名ご本人以外の方(持参人1名)もご使用いただけます。
- 当社線全線・京阪バス線通用の乗車証では、京阪バス線の定期観光路線、高遠線、空港線、自治体運行主体のコミュニティバス路線にはご乗車になれません。  
なお、一般路線につきましても、路線再編等によりご利用区間が変更される場合があります。
- 乗車券・乗車証では京都市地下鉄線(三条京阪・御陵間を含む)にはご乗車になれません。
- 災害等による当社線不通の際、他社線への振替輸送の取扱いはいたしません。

## ひらかたパークご招待

ひらかたパーク株主ご招待入園引換券2枚(ご招待用乗車券4枚付)を1,000株以上ご所有の株主様に贈呈いたします。

## 送付時期(年2回)および有効期間

対象	送付時期	乗車証の有効期間	乗車券、ひらかたパークご招待券 その他のご優待券の有効期間
3月31日現在の株主様	6月下旬	7月11日～1月10日	6月下旬～1月10日
9月30日現在の株主様	12月中旬	1月11日～7月10日	12月中旬～7月10日

## 京阪電気鉄道株式会社

〒540-6591 大阪市中央区大手前1丁目7番31号  
 株主担当 TEL(06)6944-2521 広報担当 TEL(06)6945-4585  
 ホームページアドレス <http://www.keihan.co.jp/>



## その他のご優待 (1,000株以上ご所有株主様)

平成19年6月現在

施設名	ご優待内容	枚数
ひらかたパーク	アトラクションカード1,500円券を1,000円に割引	4枚
京阪百貨店	お買物10%割引(商品により5%割引又は割引除外あり) ギャラリー入場券(無料)	20枚 5枚
京阪園芸 (クワドントat京阪・フロリスト京阪)	お買物10%割引	2枚
ホテル京阪天満橋 ホテル京阪京橋 ホテル京阪京都 京都タワーホテル 京都タワーホテル アネックス 京都第2タワーホテル 琵琶湖ホテル	通常客室料金20%割引 ※琵琶湖ホテルについては、ご利用になれない期間がございます。直接ホテルにご確認ください。	6枚
ホテル京阪 コニバーサル・シティ ※年末・年始・ゴールデンウィーク・夏シーズンの各期間中はご利用になれません。	通常客室料金20%割引	2枚
大山レークホテル ※年末・年始・ゴールデンウィーク・お盆の各期間中は10%割引。	基本宿泊料20%割引(1泊2食付)	2枚
ロテルド・比叡 ※クリスマス・年末・年始・ゴールデンウィーク・お盆の各期間中はご利用になれません。	基本宿泊料20%割引(1泊朝食付)	2枚
ロレーヌ(ホテル京阪京橋7F) オーク(ホテル京阪京都13F) 近江(京阪モール ホテル館6F)	ご飲食20%割引 ※クリスマスの期間中はご利用になれません。	2枚
京都タワーホテル レストラン「ラトゥール」(京都タワーホテル8F) 中華塔苑(京都タワービルB1F) 京料理伏水(京都タワービルB1F)	ご飲食10%割引 ※クリスマス・年末・年始・ゴールデンウィークの各期間中はご利用になれません。	2枚
ホテル京阪 コニバーサル・シティ ハイキングレストラン「ワールド・ワールド・パワエ」	ご飲食10%割引	2枚
ロテルド・比叡 レストラン「ロフン・ブルー」 カフェ「カフェ・ド・レレル」	ご飲食10%割引 ※クリスマス・年末・年始・ゴールデンウィーク・お盆の各期間中はご利用になれません。	2枚
パナンテ(京阪天満橋駅構内) 京阪淀屋橋食道街(日生淀屋橋ビルB2F)	ご飲食10%割引	5枚
大阪水上バス アクアライナー 大阪水上バス サンタマリア	ご乗船料20%割引※春シーズンはご利用になれません。 ディクルーズご乗船料20%割引	2枚 2枚
比叡山坂本ケーブル	普通運賃20%割引	2枚
比叡山ドライブウェイ 奥比叡ドライブウェイ	通行料金300円割引	2枚
ガーデンミュージアム比叡	入園料金20%割引	2枚
京阪交通社	国内・海外(パッケージツアー-5%割引(商品により3%割引又は割引除外あり))	1枚
くずはゴルフ場	平日6,670円、土日祝日9,300円(18Hプレー料金)	4枚
福井国際カントリークラブ	プレーご利用1名様につきゴルフボール2個進呈	1枚
浜大津アークス 大津ボウル	1ゲーム260円※特別料金期間(正月等)はご利用になれません。	2枚
浜大津アークス カラオケステーションB-WAVE	カラオケルーム料金500円割引	2枚
京阪キッズワールド	月額クラス入会金10%割引(オリジナルシャツプレゼント) ※定員制のため、ご希望のクラスに入会できない場合がございます。	1枚

※一部割引対象外の商品等があります。 ※他の割引制度とは重ねてご利用になれません。  
 ※施設によっては、ご利用になれない期間がございますので、予めご確認ください。  
 ※ご優待の内容、対象施設については、予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。



# 京阪

第85期

株主通信

平成18年4月1日から平成19年3月31日まで



## “選ばれる京阪”への挑戦 ～創業の志を次の百年へ～

第85期株主通信をお届けするにあたり、株主のみなさまの平素からのご厚情に、心から御礼申し上げます。

このたび、佐藤社長（現代表取締役 CEO 取締役会議長）から社長職を引き継ぐことになりました。株主のみなさまのご期待にお応えできますよう、全力を尽くす所存でございますので、なにとぞよろしくお願ひ申し上げます。

### 営業収益、全ての段階での利益が過去最高に

当期の京阪グループは、各事業にわたり積極的な営業活動を行い、業績の向上に努めてまいりました。この結果、連結では営業収益は2,672億7千3百万円（前期比1.6%増）、経常利益は173億7千5百万円（前期比41.5%増）、当期純利益は78億4千1百万円（前期比8.4%増）となり、営業収益、経常利益、当期純利益とも過去最高となりました。

一方、当社単体におきましては、営業収益は826億4千8百万円（前期比3.4%増）、経常利益は135億7千6百万円（前期比50.9%増）、当期純利益は44億7千6百万円（前期比11.7%増）となっております。

なお、当期よりたな卸資産のうち販売土地建物について、その評価基準を原価法から低価法に変更しております。この評価基準の変更は平成20年度から強制適用されますが、京阪グループでは、財務の透明性を高めるため、当期から適用することといたしました。

代表取締役社長  
COO  
執行役員社長

上田成之助



### 東証第一部上場記念配当を実施

当期の配当につきましては、1株につき年6円（うち中間配当金3.5円）といたしました。これは、昨年3月22日に東京証券取引所市場第一部に上場いたしましたことを記念いたしまして、中間配当時に1株につき1円の記念配当を実施したことによるものです。

今後につきましても、安定的な利益の確保に努め、継続して年5円以上の配当を実施できますよう引き続き努力を重ねてまいります。

### 中之島線開業に向けて再開発に積極的に参画

京阪グループは当期より、経営の品格を上げ、早期に成長ステージに立つことを目標に掲げた、成長のための収益力強化3ヵ年計画「Jump21」に取り組んでおります。

当期は鉄道事業において安全性やサービスのさらなる向上に努めましたほか、分譲マンション販売、商業施設の改装、介護事業の展開などを実施し、収益力と沿線の付加価値向上に努めました。

本経営計画「Jump21」では、中之島線開業による京阪グループの事業エリア拡大を、最重要項目のひとつと位置づけております。その中心となる中之島線建設工事は、昨年10月よりシールドマシンによる駅間部のトンネル掘削工事を開始するなど、平成20年度開業に向けて順調に進捗しております。今後、開業後を見据え、中之島エリアの再開発にも積極的に参画し、商業施設、オフィス、マンションなどの開発を通じて地域の活性化を推進してまいります。また、大阪府の水都再生事業の一環として大川左岸に

船着場が設置される八軒家浜整備事業に合わせ、中之島線の発着駅となる天満橋駅および周辺部の活性化にも取り組んでまいります。

### グループ成長戦略推進に向けた新たな経営体制へ

京阪グループがさらなる成長を遂げるため、昨年11月、開業100周年（平成22年）から10年後の平成32年度を見据えた、京阪グループ経営ビジョン「“選ばれる京阪”への挑戦」を策定いたしました。このビジョンでは、「京阪エリアの魅力向上と拡大」「京阪ブランドの確立」「お客さまからの信頼の維持・向上」「お客さま視点の営業力の強化」「積極的・主導的な事業提携」に取り組み、人々の暮らしを支え、よりよくすることを使命として、もっと多くのお客さまから選ばれる価値ある京阪グループを創造することをめざしています。

さらに、このビジョンの実現に向けてグループ成長戦略をより強力に推進するため、本年6月27日より、主としてグループ経営戦略の責任を担うCEO（最高経営責任者）と、グループ事業執行の責任を担うCOO（最高執行責任者）を中心とし、経営の透明性の向上などコーポレート・ガバナンス強化のため社外取締役を迎える新たな経営体制を構築することといたしました。この新体制のもとで、京阪グループ一丸となって、2年目となる「Jump21」を着実に推進し、沿線価値のさらなる向上、グループ事業の競争力強化と業績向上を推進してまいります。そして、「京阪“で”いい」ではなく、「京阪“が”いい」と言っていただけるよう、経営基盤の一層の強化・拡充に努めてまいります。

### 一回り大きな京阪グループへ

おかげさまで、当社は昨年11月、創立100年を迎えることができました。ご愛顧賜ってまいりました株主のみなさまには、改めて心より感謝申し上げます。

京阪グループは、「道徳経済合一」という創業の志のもと、法令・社会規範の遵守や環境保全・資源保護への配慮といった企業としての社会的責任の重要性を認識し、内部統制システムの整備・構築を進めております。今後も、地域社会やお客さま、株主のみなさまの信頼に応え、一回り大きな京阪グループをめざし、企業価値・株主価値の最大化に努めてまいります。

引き続き、株主のみなさまにおかれましては、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成19年6月

（平成19年6月現在）

## 京阪グループネットワーク

### ■鉄道事業

京阪電気鉄道(株)  
叡山電鉄(株)  
京福電気鉄道(株)  
(株)京阪エンジニアリングサービス  
(株)京阪レジャーサービス  
中之島高速鉄道(株)

### ■バス事業

(株)京阪バスシステムズ  
京阪バス(株)  
京阪シティバス(株)  
京阪京都交通(株)  
京阪バスサービス(株)  
ケービー・エンタープライズ(株)  
京阪宇治バス(株)  
江若交通(株)  
(株)ザ・コジャック  
京都バス(株)  
ケーター自動車工業(株)

### ■タクシー事業

(株)京阪タクシーシステムズ  
京阪タクシー(株)  
滋賀京阪タクシー(株)  
敦賀京阪タクシー(株)  
(株)トラベル京阪  
宇治京阪タクシー(株)  
大阪京阪タクシー(株)  
汽船タクシー(株)

### ■不動産事業

京阪ビルディング(株)  
京阪カインド(株)  
京阪電鉄不動産(株)

### ■建設事業

京阪産業(株)  
(株)かんこう  
(株)ソイルエンジニアリング  
(株)文化財サービス  
京阪園芸(株)

### ■駅サービス事業

(株)京阪ステーションマネジメント  
(株)京阪交通社  
(株)京阪エージェンシー  
京阪ライフサポート(株)

### ■流通事業

(株)京阪流通システムズ  
(株)京阪百貨店  
(株)京阪友の会  
(株)京阪ザ・ストア  
(株)京阪レストラン  
(株)ジュースバー・コーポレーション  
(株)京阪エバーナイス社

### ■ホテル事業

(株)京阪ホテルシステムズ  
(株)琵琶湖ホテル  
琵琶湖ホテルサービス(株)  
(株)ホテル京阪  
(株)京阪アーバンシステムズ  
(株)京阪リゾートシステムズ  
京都タワー(株)

### ■レジャー事業

琵琶湖汽船(株)  
琵琶湖汽船サービス(株)  
琵琶湖汽船食堂(株)  
大阪水上バス(株)  
比叡山鉄道(株)  
(株)樺葉パブリック・ゴルフ・コース  
比叡山自動車道(株)  
(株)ガーデンミュージアム比叡  
京阪福井国際カントリー(株)

### ■その他

(株)大阪マーチャндаイズ・マート  
(株)京阪ビジネスマネジメント  
(株)京阪フィナンシャルマネジメント  
(株)京阪ベンチャービジネス  
(株)京阪カード

街をつなぐ心をかかせる  
KEIHAN GROUP

## 連結貸借対照表の要旨

(平成19年3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	129,238	流動負債	161,836
現金及び預金	26,724	支払手形及び買掛金	15,887
受取手形及び売掛金	27,128	短期借入金	77,244
たな卸資産	64,337	前受金	20,342
繰延税金資産	7,669	その他	48,362
その他	3,378	固定負債	277,195
固定資産	448,729	社債	52,450
有形固定資産	376,909	長期借入金	117,923
建物及び構築物	182,665	長期未払金	18,506
機械装置及び運搬具	19,591	退職給付引当金	16,344
土地	144,172	その他	71,971
建設仮勘定	25,845	負債計	439,032
その他	4,634	(純資産の部)	
無形固定資産	4,754	株主資本	90,780
投資その他の資産	67,065	資本金	51,466
投資有価証券	59,367	資本剰余金	28,806
繰延税金資産	2,023	利益剰余金	11,250
その他	5,674	自己株式	△743
		評価・換算差額等	46,602
		その他有価証券評価差額金	23,093
		土地再評価差額金	23,508
		少数株主持分	1,552
		純資産計	138,935
資産合計	577,967	負債純資産合計	577,967

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 有形固定資産の減価償却累計額

316,557百万円

## 連結株主資本等変動計算書の要旨

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本				株主資本合計	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
前期末残高	51,466	28,800	8,855	△542	88,580	24,893	22,052	46,946	1,346	136,873
当期変動額										
剰余金の配当			△3,384		△3,384					△3,384
役員賞与			△16		△16					△16
当期純利益			7,841		7,841					7,841
土地再評価差額金取崩額			△1,617		△1,617					△1,617
連結子会社増加に伴う減少高			△392		△392					△392
持分法適用会社増加に伴う減少高			△17		△17					△17
連結子会社による非連結子会社の合併に伴う減少高			△18		△18					△18
自己株式の取得				△211	△211					△211
自己株式の処分		5		10	15					15
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△1,800	1,456	△344	206	△138
当期変動額合計	—	5	2,394	△200	2,199	△1,800	1,456	△344	206	2,061
当期末残高	51,466	28,806	11,250	△743	90,780	23,093	23,508	46,602	1,552	138,935

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書の要旨

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
営業収益	267,273
営業費用	246,045
営業利益	21,227
営業外収益	2,110
営業外費用	5,963
経常利益	17,375
特別利益	4,504
特別損失	6,575
税金等調整前当期純利益	15,303
法人税、住民税及び事業税	5,706
法人税等調整額	1,505
少数株主持分	249
当期純利益	7,841

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

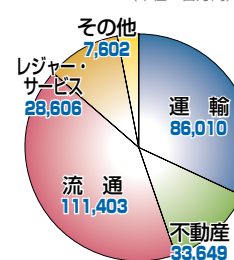
(単位：百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	35,805
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,148
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,074
現金及び現金同等物の増加額	10,582
現金及び現金同等物の期首残高	15,846
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	135
連結子会社と非連結子会社の合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	9
現金及び現金同等物の期末残高	26,574

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 事業別連結営業収益

(単位：百万円)



## 貸借対照表の要旨

(平成19年3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	79,442	流動負債	98,586
現金及び預金	15,311	短期借入金	49,803
未収金	5,880	未払金	15,203
販売土地建物	46,531	預り金	5,346
その他	11,718	その他	28,233
固定資産	395,821	固定負債	246,074
鉄道事業固定資産	201,310	社債	50,000
兼業固定資産	96,830	長期借入金	98,997
各事業関連固定資産	2,727	長期未払金	17,310
建設仮勘定	24,121	再評価に係る繰延税金負債	41,439
投資その他の資産	70,830	退職給付引当金	8,977
関係会社株式	20,226	預り保証金及び敷金	18,715
投資有価証券	48,129	その他	10,633
その他	2,474	負債計	344,660
		(純資産の部)	
		株主資本	84,269
		資本金	51,466
		資本剰余金	28,806
		利益剰余金	4,740
		自己株式	△743
		評価・換算差額等	46,333
		その他有価証券評価差額金	22,824
		土地再評価差額金	23,508
		純資産計	130,603
資産合計	475,263	負債純資産合計	475,263

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 250,375百万円

## 株主資本等変動計算書の要旨

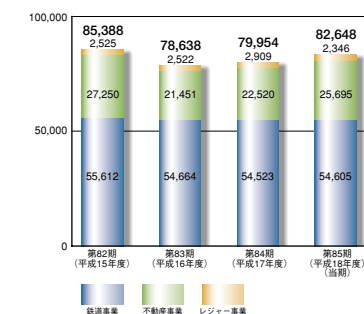
(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

(単位：百万円)

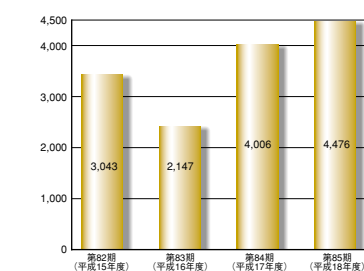
	株主資本				評価・換算差額等			純資産合計				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計					
前期末残高	51,466	12,868	15,932	28,800	5,265	5,265	△542	84,990	24,565	22,052	46,618	131,608
当期変動額												
剰余金の配当					△3,384	△3,384		△3,384				△3,384
当期純利益					4,476	4,476		4,476				4,476
自己株式の取得							△211	△211				△211
自己株式の処分							10	15				15
土地再評価差額金取崩額					△1,617	△1,617		△1,617				△1,617
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									△1,740	1,456	△284	△284
当期変動額合計	—	—	5	5	△525	△525	△200	△720	△1,740	1,456	△284	△1,004
当期末残高	51,466	12,868	15,937	28,806	4,740	4,740	△743	84,269	22,824	23,508	46,333	130,603

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 営業収益 (単位：百万円)



## 当期純利益 (単位：百万円)



## 損益計算書の要旨

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

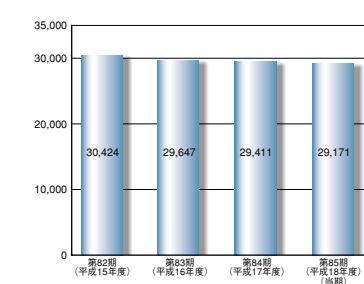
(単位：百万円)

科目	金額
営業収益	82,648
営業費用	65,384
営業利益	17,263
営業外収益	1,778
営業外費用	5,466
経常利益	13,576
特別利益	3,483
特別損失	7,069
税引前当期純利益	9,990
法人税、住民税及び事業税	4,245
法人税等調整額	1,268
当期純利益	4,476

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 1株当たり当期純利益 7円94銭

## 総旅客数 (単位：万人)



## 京阪線の列車運行管理システムを更新しました

6月17日(日)、さらなる安全と円滑な運行管理をめざして、京阪線の列車運行管理システムを更新しました。新システムは、サービス面や運用面で従来より充実した内容のシステムです。また、平成20年度内に開業する中之島線にも対応しています。なお、主要駅を中心に導入するサービス面における主な新機能は次のとおりです。

### 駅案内放送

- 列車接近放送：従来の「到着番線」「種別」「行先」「両数」に加え、「乗車位置」を放送
- 列車到着放送：到着時、新たに「到着番線」「種別」「行先」「次の停車駅」を放送
- 列車出発放送：従来の発車音に変え、新たに発車メロディーを導入

### 行先表示

- 乗車位置表示：「両数」に加え、「扉数」「乗車位置」を表示
- 臨時種別表示：臨時列車に対して臨時である旨を表示



▲新 運転指令

※この機能はLED方式の行先表示器に限ります。ただし、今後2ヵ年で京阪線全線の行先表示器を全てLED方式に更新する予定です。

### 発車メロディー

列車種別に応じて4パターンの発車メロディーを京阪線17駅に導入。各駅すべて異なる発車メロディーが流れます。しかも、それらをつなげて聞くと1つの曲になるという画期的な試みも盛り込んでいます。



## 京阪線のダイヤを一部変更しました

1月27日(土)、京阪線のダイヤを一部変更しました。これは、昨年4月に京阪線のダイヤ改定を行いました。その後の輸送需要の実態やお客さまから寄せられたご意見などを同ダイヤに反映させるために実施したものです。

## 大津線に「PiTaPa」を導入しました

4月1日(日)、ICカード決済サービス「PiTaPa」(ピタパ)を大津線(京津線・石山坂本線)に導入しました。これにより、京阪電車全線(ケーブル線を除く)でICカード乗車券をご利用いただけるようになりました。

なお、大津線が「PiTaPa」の交通利用エリアとなったことを記念して、3月27日(火)から石山坂本線で、同31日(土)から京阪線で、ラッピング電車「e-kenet PiTaPa Train」を運転しています。ラッピング電車は、来年3月末頃まで運転する予定です。



▲IC専用簡易改札機

▲浜大津駅

## 駅がますますお客さまにやさしく便利になりました



▲萱島駅にエレベーターを新設

▲自動定期券発行機

「“安心と快適”を基本に、“お客さまにやさしい駅”をつくりあげていきます」という考えのもと、さまざまな取り組みを積極的に進めています。設備面では、萱島駅、伏見稲荷駅などでバリアフリー工事を実施したほか、京阪線19駅(5月末現在)に自動定期券発行機を導入しました。

また、心のバリアフリー向上にも取り組んでおり、京阪線全駅、大津線主要駅に「コミュニケーションボード“心のやりとり”」を設置したほか、京阪線全駅係員が普通救命講習の受講を完了しました。



▲コミュニケーションボード“心のやりとり”

## 天満橋駅改造工事を実施しています 水都大阪のシンボル 水陸交通ターミナルに!

来年3月の完成をめざして天満橋駅改造工事を実施しています。水都再生事業「八軒家浜整備」の一環として大阪府が新設する“船着場”に直結するエントランスなどを新たに設置することで、同駅は、水都大阪のシンボルにふさわしい「水陸交通ターミナル」に生まれ変わります。また、駅ビル内商業施設「パナテ京阪天満橋」をリニューアルし、にぎわいづくりも行うことにしています。



▲大川から見た天満橋駅（イメージ図）

## レンタル収納スペース事業 第1号施設「オイトコ古川橋」がオープン

5月31日（木）、レンタル収納スペース事業の第1号施設となる「オイトコ古川橋」が古川橋駅～大和田駅間の高架下にオープンしました。

この事業は、高架下などの未利用地に建設した施設内を小さなスペースに区切り、家具や資料の収納スペースとして個人や企業に貸し出すものです。今後も、より快適な沿線ライフをご提供できるよう、沿線各所で「オイトコ」を展開していきます。



お問い合わせ: オイトコ古川橋  
TEL 0120-202-059 営業時間 10:00~18:00  
06-6903-2275 (定休日: 毎週水曜日、年始)  
<http://www.keihan.co.jp/oitoko/>

## 首都圏でのマンション建設に着手

京阪電鉄不動産(株)は、駅前再開発が進み利便性が高い東武東上線「成増」駅徒歩2分の地に分譲マンション「ファインレジデンス成増」の建設を進めています。同社は、首都圏において既に他社と共同でマンション事業を展開してきましたが、単独事業としては今回の「ファインレジデンス成増」が初となります。なお、今後も、関西圏、首都圏で積極的にマンション事業を展開していく予定です。



## 嵐電のさらなる魅力向上に取り組んでいます

京福電気鉄道(株)は、2010年の嵐電開業100周年に向けて嵐電のさらなる魅力向上をめざす「BRUSH UPプロジェクト」に取り組んでいます。3月19日(月)には、お客さまに沿線の観光資源や場所をわかりやすくお知らせするとともに、駅名そのものを京都の歴史や文化、地名を感じていただける観光資源として京都観光の活性化につなげるべく、太秦駅を太秦広隆寺駅に名称変更するなど7駅の駅名変更を行いました。また、昨年11月には、嵐山線の対外的な呼称を同線の愛称である「嵐電(らんでん)」に統一しました。



▲四条大宮駅の「京福電車」の表示を「嵐電」の文字に一新

## 「京都タワー」の全面改修工事を実施しました

京都タワー(株)は、1月上旬から4月下旬にかけて、「京都タワー」の全面改修工事を実施しました。15年ぶりとなる外壁塗り替え工事を行ったほか、「宙に浮かぶ銀河」のコンセプトに基づき、展望レストランの改修工事を実施。京都の夜景が楽しめる「スカイラウンジ」へと生まれ変わりました。また、合わせて展望室の改修工事を実施。床面に青色のじゅうたん、天井に青色の発光ダイオードを設置するなど青色を基調とする内装に一新しまし



▲展望室



▲スカイラウンジ「空」

た。なお、京都タワーの全面改修は昭和39年の開業以来初となります。

## 「おけいはん.ねっと」をリニューアルしました

昨年12月11日(月)、「おけいはん.ねっと」が京阪沿線のおでかけ情報サイトとしてリニューアルしました。ファンサイトに加え、イベントやスポットの情報を充実させるとともに、「スポット」「エリア」「イベント」「ハイキング」別の検索機能を設けるなど、一層便利で使いやすくなりました。

また、毎月発行している沿線情報誌「K PRESS」の全ページが同サイトで読めるようになりました。

(サイトのアドレス <http://www.okeihan.net/>)



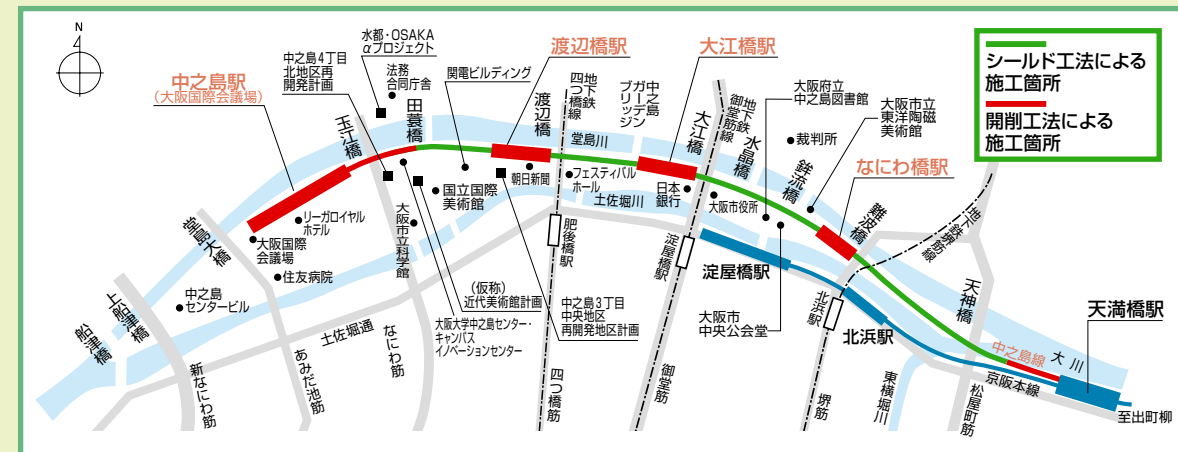
## 工事は順調に進捗！中之島線建設工事 シールド工事を進めています！

中之島高速鉄道株と当社では、平成20年度の開業をめざして中之島線建設工事を進めています（平成19年5月末現在で事業進捗率は53%）。

今回は、現在の主要工事であるシールド工法による駅間部トンネル工事の状況を紹介します。

昨年10月、全工区の先陣を切って、中之島駅から発進したシールドマシンは、渡辺橋駅到達後、Uターンし、4月10日に再び中之島駅に到達し、駅と駅とが2本のトンネルで結ばれました（右写真）。その他の区間においても2月から4月初旬にかけて順次シールドマシンが発進し、昼夜体制でトンネルを掘る作業を進めています。

今年の夏頃には天満橋駅から中之島駅までのトンネルがつながる予定です。トンネル貫通後は、駅の設備、電気、軌道などの工事を中心に進めていきます。



## 中之島線開業に向けて新型車両を投入！

平成20年度に迎える中之島線開業に向けて新型車両6編成（1編成8両）を投入します。国際観光都市京都と文化ゾーン・観光ゾーンとしての地位に加えオフィスタワー、超高層マンションが次々建設されるなど大阪の中心として発展を続ける中之島とを結ぶのにふさわしいハイセンスな車両にすべく現在設計を進めています。中之島新時代を切り開く新型車両にご期待ください。

中之島線に乗り入れる新型車両（イメージ図：塗色や詳細デザインは未定）▶



## 会社の概要 (平成19年3月31日現在)

■設立	昭和24年12月1日（営業開始日） （創立：明治39年11月19日）	■本社事務所	大阪市中央区大手前1丁目7番31号
■資本金	51,466,416,776円	■主要な事業内容	①鉄道事業（鉄軌道による旅客運輸） ②不動産事業（土地建物の販売および賃貸） ③レジャー事業（遊園地などの経営）
■発行可能株式総数	1,595,886,000株	■営業キロ	88.1km
■発行済株式の総数	565,913,515株	■車両数	730両
■株主数	62,305名		
■従業員数	1,775名		

## 株主メモ

■事業年度	4月1日から翌年3月31日	■株主名簿管理人	中央三井信託銀行株式会社
■定時株主総会	6月	■同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 (郵便物送付先) 電話お問い合わせ先
■基準日	3月31日	■同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店・全国各支店
■定時株主総会 期末配当	3月31日		
■中間配当	9月30日（行う場合）		
■公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。		
■電子公告掲載 ホームページアドレス	http://www.keihan.co.jp/koukoku/		

## 単元未満株式の買増請求・買取請求のご案内

ご所有株式のうち、単元未満株式（1,000株未満の株式）につきましては、市場で売買することはできませんが、次のいずれかを利用して整理していただくことができます。

- 1. 単元未満株式の買増制度**  
当社に対して、単元株式（1,000株）に不足する株式数の市場価格による売り渡しを請求し、ご所有の単元未満株式と合わせて、1,000株にすることができます。
- 2. 単元未満株式の買取制度**  
当社に対して、ご所有の単元未満株式の市場価格による買取りを請求することができます。

## 配当金のお受取りについてのご案内

配当金のお受取りには、次のいずれかをご利用いただけます。  
①郵便振替支払通知書 ②銀行預金口座への振込 ③郵便貯金口座への振込  
配当金のお受取りは、早く確実なお受取り方法として、銀行預金口座への振込または郵便貯金口座への振込をお勧めします。

株式に関するお問い合わせ（中央三井信託銀行 証券代行部）  
（フリーダイヤル）0120-78-2031（銀行営業日の9:00～17:00）  
各種手続き用紙のご請求は、下記の電話またはインターネットでも24時間受付しております。  
（フリーダイヤル）0120-87-2031（自動音声案内）  
インターネット/ホームページアドレス [http://www.chuomitsuui.co.jp/person/p\\_06.html](http://www.chuomitsuui.co.jp/person/p_06.html)

〔証券保管振替制度をご利用の方は、お取引の証券会社へお問い合わせください。〕  
〔なお、配当金のお受取り方法の変更については、中央三井信託銀行にて承っております。〕

## 役員

(平成19年6月27日付)

代表取締役会長	佐藤 茂雄
代表取締役社長	上田 成之助
取締役社長	西田 寛
専務取締役	櫻井 謙次
取締役	小川 雅人
取締役	加藤 好文
取締役	高橋 温
取締役	寺田 千代乃
常務執行役員	西谷 徹
常務執行役員	脇 博一
常務執行役員	岸 元士
執行役員	中井 保
執行役員	田中 均
執行役員	下條 弘
執行役員	井関 隆政
執行役員	向井 寛行
執行役員	永井 博
執行役員	末近 義治
執行役員	塩田 正
執行役員	木村 靖夫
監査役（常勤）	片本 皖也
監査役（常勤）	中田 努
監査役	家近 正直
監査役	柘田 圭兒
監査役	上野 至大